

ホクレン・ディスタンス 6/14 チャレンジ2025 土別大会

士別市
陸上競技場



中川選手、田村選手自己記録更新！

ホクレン・ディスタンスチャレンジ大会の第2戦、土別大会が開催され3名の選手が出場しました。

3000mでは田村選手がハイペースで飛ばす外国人選手の後方日本人選手の前頭集団でレースを進め、2000mからは日本人選手の前頭に立つ積極的な走りで見事4位(日本人選手2位)に入り、自己記録を更新しました。

5000mに出場した中川選手は入社後に出場した3レース連続で自己新を連発中。

自己記録が高くないことでB組への出場となりましたが、スタート直後から先頭に立ち、ハイペースでレースを進めるとすぐに一人旅の展開で後続の選手をどんどん引き離して最後まで押し切り、見事に1位でゴール。15分台には僅かに届かなかったものの、4レース連続の自己新で自身の記録を約55秒更新しました。

10000mの花野選手は集団の流れに乗って自己記録を更新できるペースでレースを進めました。5000mを過ぎたところで集団からは遅れてしまい、残念ながら自己記録を更新することができませんでしたが7月のホクレン大会をめざして課題に取り組んでまいります。

田村 紀薫 選手

女子3000m

9分17秒45

自己記録
更新!!

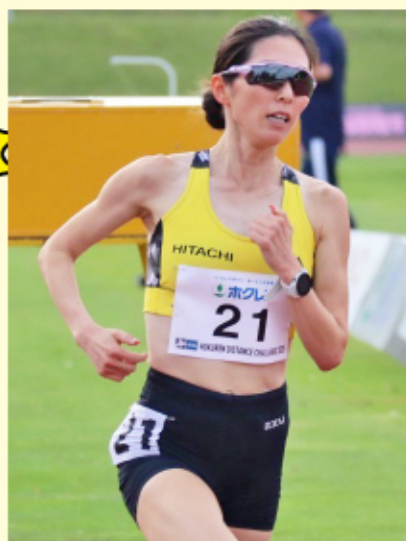
4位/23名(日本人選手2位)

今回のレースは、9分15秒切りと、最低でも自己記録の更新を目標に出場しました。

中盤苦しくなりましたが、最後まで冷静に目標タイムに向けて身体を動かしたことは収穫でした。

この2戦で感じた課題を自分で消化して次に進んでいきたいです。

ライブ配信での応援をありがとうございました!!



中川 千愛選手

女子5000mB

16分03秒84

4レース連続
自己記録
更新!!

1位/20名

今回のレースは積極的に引っ張っていきながら15分台というところを見据えてレースに挑みました。15分台に届かず、中盤の3000m以降にペースを落としてしまい、スタミナ不足を実感したレースであったので次のホクレンは5000mでしっかりと記録を狙っていく為に、ここからは距離を踏む事と苦しいところで我慢して押していく練習をしてレースをイメージしながら取り組んでいきます。

また、きつくなった時にフォームがブレてしまったので、フィジカル面も鍛えるようにして力みなく軸を安定させたフォームで走り切れるように取り組んでいきます。沢山のご声援ありがとうございました。



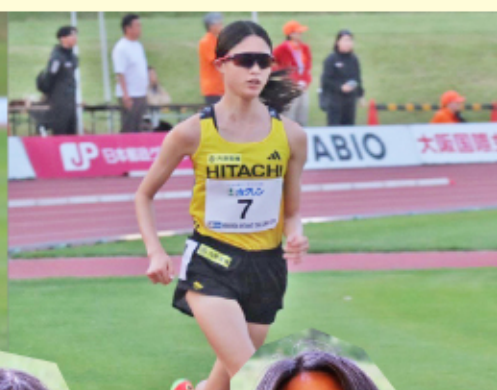
花野 桃子選手

女子10000m

33分58秒54

7位/13名

今回は5月の東日本実業団選手権大会に続いて10000mに挑戦しましたが、中盤から粘ることができずに大きくペースを落としてしまう走りとなりました。最近は練習を思うようにこなせないことが多くあり、それが今回のレースにも出てしまったと思います。本当に不甲斐ない走りでも何と変えられていないので、納得のいく練習ができるように、そしてそれを結果に繋げられるようにこれからも頑張ります。



応援ありがとうございました!

